

雇 用

1 求人・求職状況（2008年5月）

(1) 有効求人倍率

ア 0.66倍となり、前月を0.01ポイント下回った。

イ 有効求人数：前月比▲0.4%減、有効求職者数：前月比0.8%増

※有効求人数、有効求職者数及び有効求人倍率はいずれも季節調整値

ウ 地域別

福岡…0.56、北九州…0.68、筑豊…0.54、筑後…0.55

(2) 新規求人数（原数値）

23,628人 前年同月比：▲30.5%減 10か月連続の減少

産業別の前年同月比較

増加産業：不動産業、金融・保険業

減少産業：情報通信業、サービス業、製造業

飲食店、宿泊業、建設業、運輸業

卸売・小売業、医療・福祉

(3) 新規求職者数（原数値）

25,670人 前年同月比：▲4.7%減

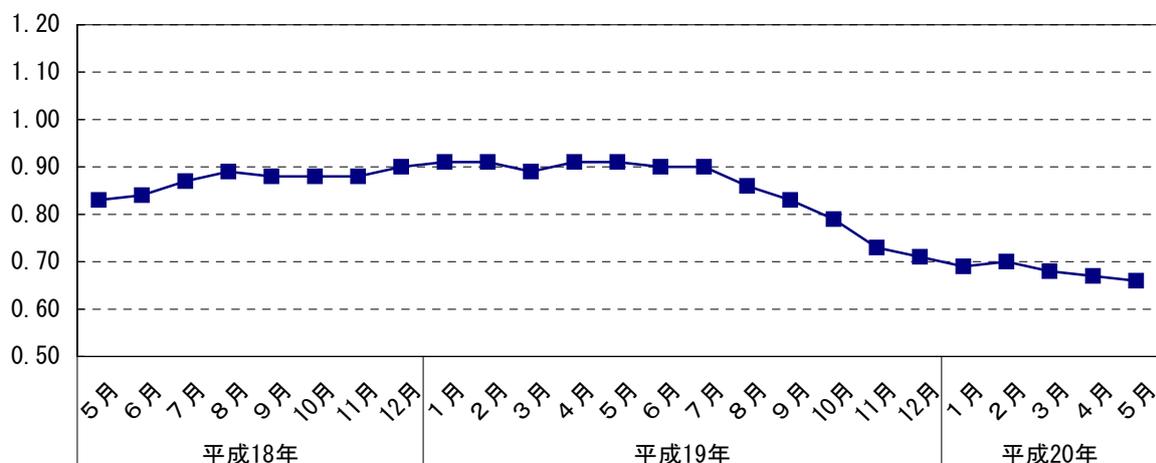
		有効求人倍率	前月差	前年同月差
平成19年 (2007)	5月	0.91	0.00	0.08
	6月	0.90	▲0.01	0.06
	7月	0.90	0.00	0.03
	8月	0.86	▲0.04	▲0.03
	9月	0.83	▲0.03	▲0.05
	10月	0.79	▲0.04	▲0.09
	11月	0.73	▲0.06	▲0.15
	12月	0.71	▲0.02	▲0.19
平成20年 (2008)	1月	0.69	▲0.02	▲0.22
	2月	0.70	0.01	▲0.21
	3月	0.68	▲0.02	▲0.21
	4月	0.67	▲0.01	▲0.24
	5月	0.66	▲0.01	▲0.25

		有効求人倍率	前期差	前年同期差
平成18年 (2006)	4～6月	0.83	0.01	0.07
	7～9月	0.88	0.05	0.11
	10～12月	0.89	0.01	0.08
平成19年 (2007)	1～3月	0.90	0.01	0.08
	4～6月	0.91	0.01	0.08
	7～9月	0.86	▲0.05	▲0.02
	10～12月	0.74	▲0.12	▲0.15
平成20年	1～3月	0.69	▲0.05	▲0.21

	有効求人倍率	前年差
平成17年度	0.79	0.11
平成18年度	0.88	0.09
平成19年度	0.80	▲0.08

資料出所：厚生労働省福岡労働局「雇用失業情勢について」

有効求人倍率の推移



雇 用

2 月間平均給与月額(現金給与総額)(2008年5月)

(1) 前年同月比：2か月連続のプラス

(平成17年=100)

		現金給与総額	指数	前年同月比
平成19年 (2007)	5月	252,038	82.0	▲0.1
	6月	396,242	129.0	0.5
	7月	381,309	124.1	▲1.5
	8月	278,869	90.8	▲0.3
	9月	250,448	81.5	▲1.1
	10月	254,891	83.0	2.0
	11月	267,887	87.2	1.3
	12月	556,182	181.0	▲1.8
平成20年 (2008)	1月	260,012	84.6	▲2.4
	2月	249,863	81.3	0.1
	3月	255,788	83.3	▲1.0
	4月	263,275	85.7	0.5
	5月	254,781	82.9	1.1

	現金給与総額	指数	前年比
平成17年(2005)	308,910	100.0	—
平成18年(2006)	309,787	100.2	0.2
平成19年(2007)	306,530	99.7	▲0.5

資料出所：福岡県調査統計課「毎月勤労統計調査」

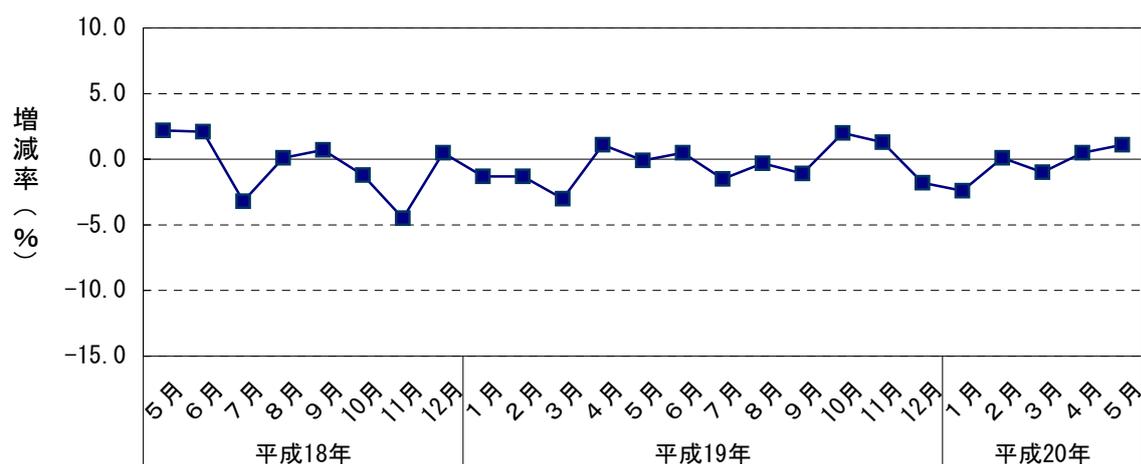
対 象：調査産業計、全規模（5人以上）の事業所

※現金給与総額：

所得税、社会保険料、組合費などを差し引く前の総額。

※前年同月比及び前年比は、それぞれの指数比による。

月間平均給与月額（現金給与総額）の推移
（前年同月比）



雇 用

3 就業状態（2008年1-3月期）

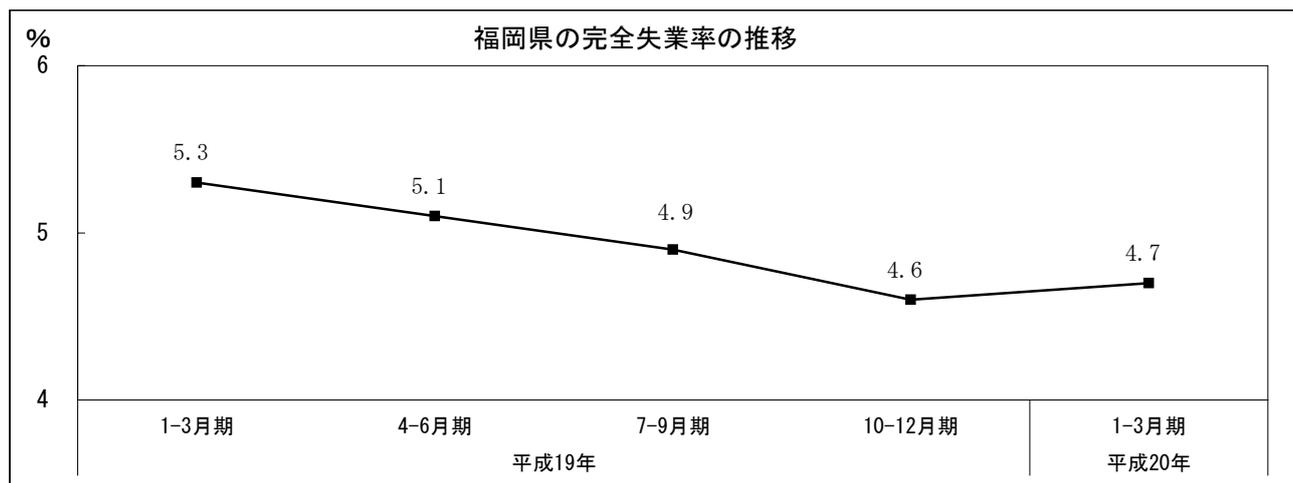
- (1) 就業者
2,394千人。前年同期比で見ると5期連続で増加。
- (2) 完全失業者
118千人。前年同期比で見ると21期連続で減少。
- (3) 完全失業率
4.7%。前年同期比で見ると0.6ポイント低下。

* 完全失業率 = 「完全失業者」 ÷ (「就業者」 + 「完全失業者」) × 100

(単位：千人、%)

	労働力人口	就業者数	完全失業者数	非労働力人口	完全失業率
平成20年 1-3月期	2,512	2,394	118	1,839	4.7
前年同期比	6	20	▲ 14	▲ 9	▲ 0.6

資料出所：総務省「労働力調査」



資料出所：総務省「労働力調査」

